

耐寒性が強く食味良好なぶどう赤色品種 「エーデルロツソ（岩手3号）」

【1 エーデルロツソ（岩手3号）の特徴】

- (1) 熟期は育成地(北上、露地栽培)において「紅伊豆」よりやや早く9月15~20日頃です。
- (2) 果皮色は赤色で果房の大きさは300g程度、果粒は短楕円形で10g程度です。
- (3) 糖度は18~19%、酸は0.4~0.5g/100mlで甘味が強く、食味良好です。
- (4) 耐寒性は「キャンベル・アーリー」と同等です。
- (5) 裂果の発生は「キャンベル・アーリー」と同程度で、殆どありません。
- (6) 食味アンケートでは生産者・消費者から高い評価を得ています。

熟期：9月15~20日頃
糖度：18~19%
酸度：0.4~0.5g/100ml
粒重：10g前後



キャンベル並の耐寒性、食味良好

【2 活用方法】

- (1) 耐寒性が強いいため、県央、県北部の一部での栽培も可能です。
- (2) 大粒種導入の際の選択肢が増えます。

【3 留意事項】

- (1) 樹勢は中程度ですが、定植後3~4年程度までは、やや強めです。
- (2) 仕立て法は、平棚長梢仕立てとします。
- (3) 慣行防除により目立った病害虫の発生はみられていません。